

平成26年度 公募形式調査研究における助成対象一覧

テーマ	題名	代表者の所属機関等	研究体制	研究内容(概要)	安全運転中央研修所の利用施設
高齢者	無信号交差点における高齢運転者の抜け落ちやすい行動分類と認知特性に基づく運転指導に関する研究	東京大学大学院 新領域創成科学研究科	2名	無信号交差点における交通環境の特徴(道路空間形状と接触対象物の挙動)と車両状態量の変化(運転行動を含む。)から事故要因の整理を行い、実車走行実験を通じ、高齢ドライバーに特徴的な抜け落ちやすい不安全行動を定量的に把握する。 そして、高齢者の認知能力との関連性から、無信号交差点で抜け落ちやすい運転行動抽出システムを開発するとともに、資する運転指導の方策を提案し、妥当性を検討する。	模擬市街路コース
自転車	自転車事故削減に向けた自動車対自転車事故の特徴と対策	東京農工大学大学院 工学研究院	3名	自転車事故のデータとヒヤリハットデータベースを分析し、車両対自転車の事故形態や自転車事故特有の要因を明らかにする。 そして、当該要因についてシミュレーションや実車走行再現実験を通じて解決方法を考案し、妥当性を検証する。	模擬市街路コース 附属交通公園
二輪車	二輪車のプロテクターの有用性に関する研究	株式会社ジック	7名	二輪車事故においては、頭部に次いで胸部に大きな損傷を受ける場合が多いことから、二輪車用胸部プロテクターの有用性について、医療的なアプローチも踏まえて言及し、着用の重要性を訴える教材を作成する。	模擬市街路コース 中低速周回路
事業用自動車	事業用自動車用運転行動モニタ設計のための安全意識計測	株式会社ATR-Sensetech	4名	昨年度の研究により明らかにされた業務運転者に特有の運転行動傾向を踏まえ、今年度は、走行地点の特性(走行形態や道路形状、信号の有無等の様々な交通環境)ごとに業務運転者と一般運転者の違いを明らかにした上で、運転中の安全意識をモニタできるシステムの開発基盤とする。	模擬市街路コース